

オレンジリボンたすきリレー
in下関2023

開催報告書



オリジナルキャラクター
オレンジリボンマン

オレンジリボンたすきリレーin下関

日時：令和5年10月29日(日)10:00~14:00

場所：下関市市民広場（市役所前芝生広場）

主催：オレンジリボンたすきリレーin下関実行委員会

協賛：山口県児童家庭支援センター協議会 下関市小児科医会

下関産婦人科医会（株）サントー かねはら小児科

ひこしまこどもクリニック 藤野産婦人科医院 古田建設

コカ・コーラウエストベンディング株式会社 中部少年学院後援会

後援：こども家庭庁 山口県 下関市 下関市議会 下関市教育委員会

下関市社会福祉協議会 下関市連合自治会 下関市連合婦人会

下関市民生児童委員協議会 下関市PTA連合会 下関市保育連盟

下関市医師会 下関市小児科医会 下関産婦人科医会

下関市子ども会連合会 下関交通指導員会 下関市手をつなぐ育成会

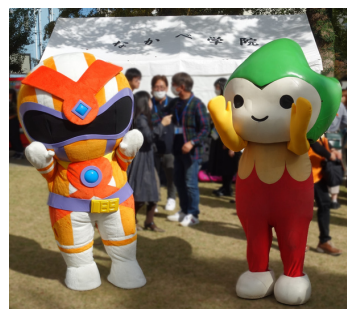
下関レクリエーション指導者協議会 内日福祉会

J:COM下関 チャイルドラインしものせき 下関大平学園 中部少年学院

○たすきリレー

市内のこども関係団体や大学等から参加者を募り、会場から唐戸市場を回る1周約1.5kmの周回コースを啓発しながらオレンジのたすきをリレーして回りました。

今年は20団体、191名のランナーが参加しました。



○ステージイベント

下関市市役所前市民広場のメイン会場にてダンスや大道芸、ブラスバンドを披露してくれました。

イベント会場(市民広場)	たきりレー
team T.D. 10:30~10:50	1区 10:30 スタート 10:50 ゴール
大道芸リフゴスター 11:00~11:20	2区 11:00 スタート 11:20 ゴール
下関ブラス・オーケストラ 11:30~11:50	3区 11:30 スタート 11:50 ゴール
 HAR-A-SYMPHO 12:30~12:50 じゃんけん大会、パルーフアート	



①「team T.D.」

子どもたちによるヒップホップダンス。可愛いダンスを披露してくれました！



②大道芸

ジャグリングを中心に観客を魅了。子ども達も大喜びでした！



③下関ブラス・オーケストラ

下関を活動拠点とし、精力的に活動。ちびっこ向けの楽曲で会場も盛り上がっていました！



○ちびっこ広場

山口県PR本部長「ちよるるのふわふわドーム」をメインに、チャレンジゲーム、ヨーヨー釣り、人形すくい、綿菓子、ポップコーンを来場者の子どもに無料で提供しました。



ちよるる型ふわふわドーム



バルーンアート(HAR-A-SYMPHO)



チャレンジゲーム



ヨーヨー釣り
人形すくい

○オレンジマルシェ

キッチンカー

・ハヤシライス楽's



テント販売

- ・ たて焼き(たてた)
- ・ クレープ(Piece)
- ・ おにぎり(ふゆの家)
- ・ 唐揚げ(鶏幸)
- ・ パン(プチラボ)



○オレンジイルミネーション

期間：令和5年11月1日(水)～11月8日(水)

場所：はい！からっと横丁観覧車

期間中は17：00～22：00の時間、観覧車イルミネーションをオレンジ色に点灯して啓発を行う。





下関で「オレンジリボンたすきリレー」
 児童虐待防止啓発事業「オレンジリボンたすきリレー」の下関2023が29日、下関市南都町の市民広場と周辺であった。目次書を発給する約1・4キロのコースを巡回、約260人の参加者が3班に分かれてたすきをかつぎ、計3周した。実行委員会（委員長・石川啓中、副委員長・長瀬由美子）の主催。児童虐待支援センターや市小児科医会、下関市婦人科医会などの協賛。ごっこや家庭や興、市などが後援した。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で同リレーは昨年、3年ぶりに再開。今年4月1日にも家庭虐待が決定し、児童虐待防止推進月間（11月）を「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」と変更したため、下関でもオレンジリボンを前面に打ち出したイベント名に改称した。

参加者はオレンジの帽子をかぶり、袖断縮やのぼり旗を掲げて同広場を出発。児童虐待の早期発見や連絡先などを呼びかけながら、市立水族館「海響館」やカモンワフ、唐戸ドームなど市街所周辺を回った。同広場では子どもたちのステージイベントが

オレンジリボンたすきリレー in下関2023宣言

オレンジリボンたすきリレーに参加した関係者全員で宣言しました。

オレンジリボンたすきリレー in 下関2023宣言

宣言文

全国の児童相談所への児童虐待相談件数は年間20万件を越し、令和4年度速報値では219,170件と過去最多を更新した上、悲惨な事件や事故も後を絶たない現状に、私たちは胸を痛めております。

子どもたちが安心して、健やかに成長できる社会にすることは、私たち大人の責務です。そのために、社会全体がしっかりとスクラムを組み、子どもたちの笑顔と未来を守るために、惜しみない努力をし続ける必要があります。

本日より、私たちは、児童虐待防止の願いを込めて「子どもの笑顔と未来を守りたい」のスローガンを掲げ、繋いだたすきの重さを胸に、日本中の子どもたちが幸せに暮らせるよう、この下関の力を全国に向けて発信することを宣言いたします。

令和5年10月29日
 オレンジリボンたすきリレー in 下関実行委員会一同